

2021年度

授業概要

科目名	言語療法特論Ⅱ			授業の種類	講義	講師名	
授業回数	15 回	時間数	30 時間	1 単位	必修・選択	必修	配当学年 時期 3年 前期
【授業の目的・ねらい】 成人における言語障害について、失語症を中心として、定義、鑑別診断、症候、タイプや重症度、予後を理解すると共に、基礎的な評価法と記録、分析方法を身に付ける。							
【実務者経験】							
【授業全体の内容の概要】 失語症について医学的観点からその基礎となる領域について学ぶ。							
【授業終了時の達成課題（到達目標）】 国家対策につながるような実践的知識の集積							
回数	講義内容						準備物(教材)
1	失語症の基礎知識						
2	失語症の検査・評価						
3	失語症の訓練						
4	非流暢の訓練						
5	流暢の訓練						
6	嚥下 失語症と関わりを交えて						
7	聴覚失認 //						
8	発語失行 //						
9	失読・失書 //						
10	失行 //						
11	視覚失認 //						
12	半側空間無視 //						
13	構成障害 //						
14	記憶障害 //						
15	認知症 //						
定期筆記試験							
【使用教科書・教材・参考書】							
【準備学習・時間外学習】							
【単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など）】 試験の結果を100点満点として成績を評価する。 試験は定期試験のみ実施とし、 60点以上の場合に科目を認定する。							